

平成30年 3月定例会



3月9日から20日まで開催。平成29年度補正予算、平成30年度予算、条例改正、指定管理者の指定などの62議案、及び、議員提出議案5議案が提出され、全議案が可決・承認された。
また、一般質問では9議員が町政への質問・提案をした。

新庁舎での初めての定例会(3月9日)

■社会資本整備事業
△1億4454万円
国庫補助金の配分の減

歳出

■ふるさと納税寄付金
謝礼費用
△6200万円
ふるさと納税の返礼割合が50%から30%への変更による減額。

■地域型保育給付
△2593万円
実績見込みによる減額。

主な補正 (△は減額)

■財政管理費
△3267万円
額や、入札減などによる減額。

■各種基金の利子等の積み立てを、見込みにより調整。

5億2243万円を減額し、歳入歳出総額を109億828万円とするもの。
概要は、それぞれの事業の入札減や、決算見込みによる減額補正が主なものとなっている。
可決(全員)

5億円余減額し総額110億円弱に
防災事業を中心に8億円弱を翌年度に繰越し

●平成29年度一般会計補正予算

目次

- 1 P H29年度補正予算
5億円余減額し
110億円弱に
- 3 P **H30年度一般会計**
97億5千万円
- 4 P 住民ニーズに
7つの重点項目で
- 9 P 平成30年度
特別会計予算
- 11 P 条例の制定と改廃
- 13 P 平成30年度
当初予算は骨格予算
- 14 P 国保事業
県が事業主体に
- 16 P 町政を問う！
9議員が一般質問
- 25 P **現地を見て来ました**
高規格道路と佐賀保育所を

裏表紙 住民の声
小黒ノ川地区の紹介